

コベネフィット・アプローチ推進セミナー

～現状と今後の展望～

2010年3月11日(木)～12日(金)

タイ バンコク アマリウォーターゲートホテル

プログラム

3月11日(木)	
15:00-15:15	1. 開会 開会挨拶 (財)地球環境戦略研究機関 副所長 森 秀行 歓迎挨拶 タイ国 天然資源環境省(MONRE) (未定)
15:15-15:25	2. セミナー開催の目的 (財)地球環境戦略研究機関 (金沢大学フロンティアサイエンス機構 特任教授) 鈴木 克徳
15:25-15:30	3. 議長・副議長の選出
15:30-18:00	4. セッション1：アジア諸国におけるコベネフィット・アプローチ推進事業の紹介
15:30-15:50	アジア諸国におけるコベネフィット事業の概要 財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES) 気候政策プロジェクト研究員 Eric Zusman
15:50-16:10	中国攀枝花(パンジホア)市における大気汚染対策事業 中国環境保護部大気汚染物質対策課課長 Wu Xianfeng (未定)、 中国環境保護部環境経済政策研究所 Li Liping
16:10-16:25	休憩
16:25-16:45	インドネシアにおける廃棄物処理・廃水処理事業 インドネシア国環境省 公害防止局農産業公害担当課長 Tuti Hendrawati
16:45-17:05	タイ国バンコク市(BMA)における都市計画事業 タイ国バンコク市政策計画課長 Suwana Jungrunreung
17:05-17:25	アジアにおける交通コベネフィット事業 アジア開発銀行(ADB)、持続可能な低炭素交通構想(SloCAT)委員長 Cornie Huizenga
17:25-18:00	討議

3月12日(金)

08:30-12:00	5. セッション2：国際機関によるコベネフィット・アプローチ推進活動の紹介
08:30-08:50	日本国環境省（二国間協力、コベネフィット GDM モデル事業） 水・大気環境局水・大気環境国際協力推進室 室長 是澤 裕二、主査 黒田 景子
08:50-09:10	世界大気汚染フォーラム（GAPF） ストックホルム環境研究所 所長 Johan Kuylenstierna
09:10-09:30	クリーン・エアー・イニシアチブ・アジア（CAI-Asia） 大気質計画部長 May Ajero
09:30-09:50	アジア開発銀行（ADB） 地域・持続可能な開発局環境・社会保護課 環境専門官 川又 孝太郎
09:50-10:10	世界銀行（WB） 環境局気候変動チーム 環境専門家 西前 晶子
10:10-10:30	休憩
10:30-10:50	国連環境計画（UNEP） 資源流通戦略課長 Surendra Shresthra
10:50-11:10	国連環境計画・国際環境技術センター（IETC） 計画官 Mushtaq Memon
11:10-11:30	国連アジア太平洋経済社会委員会（UNESCAP） 環境と持続可能な開発課 課長 市村 雅一
11:30-11:50	財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES） 気候政策プロジェクト研究員 Eric Zusman
11:50-12:15	討論
12:15-13:15	昼食
13:15-14:15	6. セッション3：最新の科学技術情報の紹介
13:15-13:30	コベネフィット技術マップ （財）地球環境戦略研究機関（IGES）関西研究センター 客員研究員 平賀 良
13:30-13:45	コベネフィット定量評価マニュアル （社）海外環境協力センター（OECC）研究員 森實 順子
13:45-14:15	大気汚染と気候変動の関連－短寿命気候変動原因物質（ブラックカーボン）の重要性 国連環境計画（UNEP） 資源流通戦略課長 Surendra Shresthra 世界大気汚染フォーラム（GAPF） スtockホルム環境研究所所長 Johan Kuylenstierna
14:15-14:45	討議
14:45-15:45	7. セッション4：アジアにおけるコベネフィット・アプローチ推進に向けて （全体討議）
15:45-16:00	8. 議長統括
	9. 閉会